

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

保育・教育アドバイザー設置事業

事業の経過・背景・課題

こども園・学校現場において、ベテラン保育士・教員の大量退職に伴い、経験年数の浅い教員等が急増したことにより、保育力・教育力の継承・向上が急務となっている。

各園・校におけるＯＪＴや京都府教育委員会が実施する教職員支援アドバイザー事業などを活用して事象の解決を図ってきたが、機会が限られており、恒常的な取組ができていない。

取組内容

交付実績額： 340 千円

町独自で、豊富な保育・教育経験や管理・監督者経験を有する人材を「保育・教育アドバイザー」として園・小・中学校に１人ずつ配置し、様々な保育・教育活動への指導、助言や相談対応を行い、保育士・教員の保育力・教師力等の向上（人材育成）や精神的な負担軽減を図る。

【配置期間】

小中学校：令和６年４～８月、９～１２月、令和７年１～３月の３スパン（学期）で活動

事業の成果・今後の展望等

- ・継続的な助言・指導を通して、保育・授業や幼児・児童・生徒等との関わり方の改善、教職員等間の支援が期待できる。保育・授業力や教職員等としての感性が培われることで、ひいては、幼児・児童・生徒等の学力向上につながる。
- ・経験豊富なアドバイザーが教職員等に直接指導をすることで、人材育成や課題解決に繋がっている。管理職に対しても園、学校運営や人材育成について管理職の責任ややりがいなどのアドバイスをいただくことで、俯瞰で見ることができ、園や学校力の向上につながっている。
- ・現在の園や学校現場では経験が少ない職員が増える中、スキルの向上や継承だけでなく、新たに挑戦することや学び続ける組織作りが求められる中、今年度は研究体制や学び向上できる風土の醸成に注力することができた。

問い合わせ先

久御山町教育委員会学校教育課（075-631-9974）